榎本晃三	和歌山	平田市郎	廣島	伊藤一男	大阪	川野金治	鹿兒島	松居敏郎	滋賀
藤井通造	大阪	平田和夫	兵庫	伊東潔	京都	川田茂	大阪	松浦佐一	兵庫
藤田禮太郎	京都	堀秀雄	福井	井藤良之助	京都	菊池淳香	川	松坂尚高	知
福島健一	鹿兒島	衣斐捨三	滋賀	伊藤祐光	鹿兒島	岸田一男	大阪	松崎壯二	福井
古川滿	兵庫	一居捨三	滋賀	岩本保一郎	靜岡	北山芳雄	石川	宮部正一	滋賀
濱田壽一郎	奈良	五百藏久世	高知	泉英夫	京都	小林德一	大阪	水谷秋雄	滋賀
濱岡由夫	廣島	池田潔三	重	神野壽行	愛媛	多賀改小林健次	三重	森本美	東京
濱島重夫	鹿兒島	池田松次郎	京都	壁下光治	福井	紺藤正勝	鳥取	森末一美	兵庫
原三郎	岐阜	今井章	岡山	柿木源三	大阪	近藤四郎	滋賀	長野萬三	重
原田透	愛知	稻川靜夫	靜岡	神谷元三	愛知	小西與志次	京都	名越啓二	岡山
長谷川爲藏	兵庫	稻本順一	滋賀	金光丈夫	岡山	郡田浩次	滋賀	中原岐佐雄	岡山
橋本正生	三重	石田健二	京都	笠原喜代次	新潟	上裕一	新潟	中村正雄	滋賀
服部公相	三重	石田良次郎	大阪	嘉祥寺義文	大阪	栗田晟	愛媛	中村嘉正	滋賀
服部恭大	三重	石川宋仁	滋賀	片岡康	京都	黑川行雄	愛媛	中西量彥	三重
樋口欽二	新潟	石村純夫	兵庫	河合圭二郎	滋賀	前川增藏	滋賀	中尾幸夫	兵庫
平井利吉	福井	磯崎久二郎	大阪	加藤鷹二郎	福島	桝村光夫	三重	中山勝	京都
平野進	石川	伊藤礒三郎	大阪	川合精一	靜岡	松田仁作	大阪		

南光政治郎	福井	清水修造	和歌山	東野發郎	兵庫				
成川太郎	滋賀	新名利彥	愛媛	島居貞次	京都	梅原五郎	大阪		
西村啓之亮	滋賀	白井嘉一	奈良	塚本慶一	滋賀	友彰改宇野袈裟太	福井		
西村正典	愛知	杉山保	岡山	堤芳雄	京都	上田俊吉	岐阜		
野口康夫	京都	高野義彥	大阪	植野重男	山口	和田一郎	兵庫		
野瀨東三	山口	高見登	大阪	上野一雄	滋賀	渡邊宗平	岐阜		
小長谷繁雄	京都	皇逸夫	滋賀	上田正雄	兵庫	和氣友一	岡山		
大橋規矩雄	滋賀	高田正雄	兵庫	八木田政夫	兵庫				
大谷泰造	大阪	武田芳夫	兵庫	田中角男	滋賀				
大田俊彥	大分	武岡善平	三重	田中寬二	滋賀				
大西三良	滋賀	和田善平	三重	田中宥	大阪				
大西隆三	大阪	竹內久藏	石川	田上敏夫	大阪				
櫛原永興	奈良	中村嘉正	滋賀	谷口廣	滋賀				
佐々木五郎	兵庫	中西量彥	三重	谷武	宮崎				
澤田次郎	愛媛	中尾幸夫	兵庫	山本宏	山口				
鳴田實	滋賀	中山勝	京都	山本仙也	大阪				
谷村善一	滋賀			山本敏夫	石川				

餘家平吉　高知　横山中　岡山　吉田昇　岐阜
横田靜夫　兵庫　吉田孝市　岐阜

二〇、昭和十年度別科卒業生（第九回）　九六人　（ABC順）

赤松俊男　京都　飯豊進　兵庫　北野寛　滋賀　美甘卓郎　岡山
秋山正夫　香川　池田信幸　福岡　小林英夫　三重　三浦勉　岡山
安藤富雄　愛知　猪口治男　滋賀　高本眞一　三重　宮前信嚴　滋賀
金兒改木健二　三重　猪木哲　岡山　古賀一雄　福岡　森慶造　京都
荒木健二　三重　岩田唯衛　岐阜　小阪辨治郎　兵庫　森茂　廣島
栗生慶實　石川　梶善雄　香川　小寺澤一男　兵庫　森平　愛知
遠藤貞雄　島根　加藤憲一　三重　國頭義正　鳥取　森岡政雄　石川
藤岡四郎　京都　川口聰　福井　前島萬太郎　福井　武藤俊八　兵庫
藤田史郎　岐阜　川村貞夫　三重　松田喜一　岐阜　村岸清三郎　滋賀
藤田武夫　三重　早風英志　靜岡　松本芳二　石川　室田正夫　兵庫
福山龍郎　三重　貴傳名博　兵庫　松村博　京都　中村金一郎　靜岡
服部信義　三重　木原千里　山口　松村良夫　京都　成瀨初次　岐阜
林一男　兵庫　山口吉彦　大阪　松尾淑　長野　西濱李喜　滋賀
堀尾甚藏　福岡　紀野幸彦　大阪

西脇武郎　三重　柴田四郎　群馬　田中畦三　福井　山邊富己生　三重
野村公臣　高知　塩崎哲三　愛媛　俵谷邦彦　石川　山田琢治　愛知
乃村正平　香川　杉藤福雄　愛知　鳥居正雄　滋賀　山口重久　鳥取
中野勝海　佐賀　杉崎友一　岐阜　外山宗之助　京都　山本隆平　愛知
奥啓二郎　大阪　杉山吉丸　長野　土屋正明　千葉　山岡盛男　岡山
奥出源次　石川　鈴木良信　德島　津田元吉　滋賀　山崎英治　高知
小栗啓資　愛知　田口淑志　岡山　筒井美治　奈良　柳田皓三　廣島
太田照三　兵庫　高原勝木　福岡　津山秀夫　廣島　矢野開臣　高知
齋藤豊四郎　宮城　高橋巖三　滋賀　内山三郎　三重　矢追淳市　兵庫
佐藤幸司　東京　高山常巳　長野　上田毅夫　岐阜　安田耕治　兵庫
世良德夫　山口　竹崎俊夫　高知　宇野久雄　岐阜　矢澤正　新潟

二一、昭和十一年度本科卒業生（第十二回）　一四八人　（ABC順）

安部信之　滋賀　藤本善男　奈良　古田正朔　石川　原田種彦　岐阜
相場德三　滋賀　福井一夫　大阪　後藤修　兵庫　春原幸夫　滋賀
有川紀久　滋賀　福崎孝三　香川　灰谷正夫　滋賀　長谷川恭二　兵庫
有光貞雄　高知　古市幸男　三重　濱田昌三　大阪　初田正平　滋賀

初田修	滋賀	伊藤一	愛媛	保田庄造	滋賀	森野佐邦	滋賀	奥田太典	福井
林一雄	岐阜	伊藤豊太	兵庫	久保田達二	兵庫	青森善繼	兵庫	奥村延彦	岡山
林田義夫	滋賀	井澤譲	愛知	國近重夫	愛知	本岡善繼	兵庫	大森德三	滋賀
日比野良夫	愛知	出石將渡	兵庫	國光良人	兵庫	永井清登	廣島	大村辰男	滋賀
日比野義孝	滋賀	金森弘三	重	栗田彪	愛媛	中川敏德	富山	大西宏	滋賀
平井弘典	奈良	金子彦行	滋賀	佛美勳	東京	那須伸一郎	福井	市田清一	石川
平野嚴輔	愛知	河本嘉久藏	滋賀	間部忠之	滋賀	夏川鐵之助	滋賀	稻葉繁	岐阜
廣岡悰市	奈良	川瀨源太郎	滋賀	間淵敬一郎	滋賀	新谷千代吉	高知	入江棟治	埼玉
廣瀨正吾	靜岡	川隅信一	滋賀	眞鍋昌光	香川	西田富士夫	京都	石井清一	廣島
堀一郎	岐阜	桐月裕司	兵庫	松田正典	廣島	西本茂秋	香川	西澤與平	福岡
伊夫伎良三	滋賀	岸本正一	滋賀	松本正雄	滋賀	西澤與平	福岡	西澤豊平	靜岡
市江一郎	愛知	木內島	長野	松浦美雄	京都	小川正三	岡山	尾澤清一	石川
一圓龍雄	滋賀	小林嘉郎	福井	三上一郎	滋賀	小倉典男	兵庫	小澤豊平	靜岡
市田清一	滋賀	小池章三郎	大阪	宮川英一郎	滋賀	大石久藏	滋賀	廬載弼	朝鮮
稻葉繁	岐阜	小宮山彦一	滋賀	溝口龍三	京都	大岩澄夫	愛知	貞弘三治	山口
入江棟治	埼玉	近藤恭平	香川	水谷茂友	大阪	岡內弘三	香川	佐川一男	滋賀
石井清一	廣島	久保田稔	大阪	森本武身	靜岡	奥田太郎	岐阜	齋藤辰雄	靜岡
								坂伊之助	石川
								坂部收	大阪
								酒井禮一	三重
								坂本稔	奈良
								坂田實	兵庫
								佐々木吉太郎	京都

佐々木金彌	長崎	谷口政生	愛知	山本普三	重				
長崎倭嘉德	岐阜	佐藤勝正	岐阜	友永直治	大分	山本敏夫	京都	山中眞一	大阪
澤米造	滋賀	瀨本忠雄	岡山	外村重敏	滋賀	辻川元	大阪	植松勳	三重
柴田一	滋賀	柴田正巳	滋賀	植松勳	三重	安田儀一郎	鳥取	浮森熊男	兵庫
小宮山彦一	滋賀	大西改	杉江安雄	滋賀	和田義雄	高知	橫山馨	岐阜	
近藤恭平	香川	杉田盛之助	京都	渡邊清	大阪	橫山正一	滋賀	與儀喜誠	沖繩
久保田稔	大阪	杉山歲雄	靜岡	山田隆造	滋賀	吉岡榮四郎	兵庫	余語豊治	愛知
大西改	杉江安雄	滋賀	脇茂	兵庫	橫山辰男	靜岡	室井改	指吸一平	大阪
小池章三郎	大阪	小林嘉郎	福井	木內島	長野	岸本正一	滋賀	桐月裕司	兵庫
小林嘉郎	福井	木內島	長野	岸本正一	滋賀	桐月裕司	兵庫	堀一郎	岐阜
木內島	長野	岸本正一	滋賀	桐月裕司	兵庫	堀一郎	岐阜	伊夫伎良三	滋賀
岸本正一	滋賀	桐月裕司	兵庫	堀一郎	岐阜	伊夫伎良三	滋賀	市江一郎	愛知
桐月裕司	兵庫	堀一郎	岐阜	伊夫伎良三	滋賀	市江一郎	愛知	一圓龍雄	滋賀
堀一郎	岐阜	伊夫伎良三	滋賀	市江一郎	愛知	一圓龍雄	滋賀	市田清一	滋賀
伊夫伎良三	滋賀	市江一郎	愛知	一圓龍雄	滋賀	市田清一	滋賀	稻葉繁	岐阜
市江一郎	愛知	一圓龍雄	滋賀	市田清一	滋賀	稻葉繁	岐阜	入江棟治	埼玉
一圓龍雄	滋賀	市田清一	滋賀	稻葉繁	岐阜	入江棟治	埼玉	石井清一	廣島
市田清一	滋賀	稻葉繁	岐阜	入江棟治	埼玉	石井清一	廣島		
稻葉繁	岐阜	入江棟治	埼玉	石井清一	廣島				
入江棟治	埼玉	石井清一	廣島						
石井清一	廣島								

二二、昭和十一年度別科卒業生（第十回）　九四人　（ABC順）

淺井武雄	愛知	伊吹義雄	滋賀
坂野有邦	愛知	池田正一	奈良
彈　英男	大阪	池本　澄	滋賀
藤森正彌	三重	井上收	兵庫
古田孫三郎	愛知	石野信之	兵庫
合田信男	香川	伊藤正美	愛媛
八田台三	滋賀	門脇一雄	滋賀
長谷川　滋	兵庫	加賀弐郎	愛知
早瀨正郎	長野	兼田弘	京都
林　力造	岐阜	金子政次	新潟
日比貞雄	大阪	笠井馨山	口牧
平野四郎	廣島	桂　正夫	大阪
本田優	兵庫	河合春彥	愛知
堀井一郎	大阪	木戸董	三重
星野種司	京都	小林良行	京都
兒島五郎	和歌山	中島秀雄	愛知
駒澤清雄	石川	中村清	岡山
熊岡一則	廣島	中村善男	京都
桑野締三郎	愛知	成子佐久太	滋賀
草野慥夫	大分	西寛次	岡山
桑島清雄	兵庫	野村正夫	愛知
前田廣	鹿兒島	岡野一郎	北米合衆國
前田憲二郎	高知	沖成勳	德島
前川壽雄	大阪	折戸哲夫	岐阜
松本幹生	三重	大杉幸二	滋賀
牧野常一郎	愛知	樽木義滿	鹿兒島
松井正之	岐阜	大山清吾	岐阜
三村積	長野	大園安雄	佐賀
水野德三	大阪	坂森文平	三重
中島榮作	廣島	佐久間清	愛知

笹山進	愛知	鈴木膳	愛知
佐藤靜山	形	鈴木權平氏	愛知
清水源一郎	東京	鈴木利久	京都
清水正義	德島	鈴木重郎	奈良
清水暢	岡山	鈴木鳩彥	大阪
清水忠文	兵庫	高橋良水	高知
進士重元	三重	竹村正士	滋賀
杉山茂	岐阜	田村卓三	三重
砂內爲雄	廣島	田中利七	三重
田中信太郎	廣島	上村文太郎	滋賀
田中德行	滋賀	矢橋宗一	岐阜
谷澤一男	岐阜	山川清	滋賀
田岡賴彥	香川	山本吉男	京都
辰巳熏	奈良	柳內明	兵庫
寺澤正明	京都	吉田彰男	德島
土屋肇	長野	吉野義良	北海道
辻出克巳	三重	塚本治三郎	滋賀
安部虎男	香川	力石豐藏	滋賀
會田榮次	滋賀	中馬太郎	大阪
赤澤武	京都	土居商作	岡山
青木英一	三重	藤田省三	滋賀
淺井義秀	石川	福山鐵男	滋賀
粟津信夫	京都	文室晉太郎	福井

二三、昭和十二年度本科卒業生（第十三回）　一五五人　（ABC順）

古川健太郎	滋賀	長谷川儉三	兵庫
二川穎之	兵庫	橋　光次	滋賀
蜂須賀敏之	德島	日根野英夫	岐阜
甚目雅信	愛知	廣部智輝	滋賀
原　重安	滋賀	廣瀨眞砂	岐阜
長谷仁一郎	大阪	廣津留長錄	大分

久木信治郎	滋賀
檜山龍太郎	滋賀
北城信夫	栃木
本多芳德	靜岡
堀尾茂夫	和歌山
市田五三郎	滋賀
池田繁範	大阪
生駒晋	三重
印南忠一	愛媛
井上正平	滋賀
井上忠雄	香川
井上隆男	德島
伊藤勇夫	滋賀
伊藤茂之	滋賀
井崎恭二	三重
神谷邦彦	石川
神田博正	兵庫
金子義一	滋賀
川田好三	京都
河原林眞一	滋賀
木田茂	大阪
木戸修	三重
木本寛治	滋賀
岸本隆資	福井
小林竹夫	三重
小林毅	滋賀
古賀良助	長崎
小早川勉	滋賀
小巻忠雄	三重
小西一義	香川
近藤峰雄	三重
久喜大正	和歌山
久米田利雄	德島
國友芳三	滋賀
九谷常雄	福井
沓水勇	滋賀
前田眞一郎	高知
前川勝作	石川
益田喜三郎	大阪
松村俊一郎	高知
松下量介	岐阜
御堂龍	滋賀
三澤義昌	大阪
三矢朗	滋賀
三浦隆吉	奈良
守本則正	岡山
森本正二	兵庫
森田謙三	滋賀
森下武	和歌山
宗廣金太郎	石川
秋山改	
村山米造	滋賀
室井央	兵庫
武藤常光郎	滋賀
長崎正彥	高知
永田鴻爾	大阪
中江與三松	滋賀
中川悌二	滋賀
中原基治	岡山
中村義雄	滋賀
中島隆	福井
中埜哲雄	京都
中塚敏郎	京都
中山榮司	靜岡
成瀬政和	兵庫
西原教太	長野
西井恭次郎	三重
西川榮一	滋賀
西川由雄	滋賀

西村正作	滋賀
小幡理一郎	滋賀
小倉敬次郎	滋賀
大橋義造	滋賀
岡本侃	山口
大川博	大阪
翁秀男	京都
奥居重松	滋賀
小野幸男	三重
小里武夫	岐阜
太田隆造	大阪
太田眞妙	京都
林景淑	朝鮮
佐田健造	滋賀
齋藤一夫	山形
齋藤次男	滋賀
齋藤恒次郎	岡山
酒井太郎	廣島
櫻井榮次郎	京都
佐野勇	新潟
佐野謙一	滋賀
佐野勇	岡山
佐藤正	石川
澤田傳吉	滋賀
佐柳昌之	兵庫
瀬川忠夫	京都
瀬藤晴夫	兵庫
芝春三	京都
芝原秀夫	滋賀
島田蔦雄	長崎
清水英太郎	滋賀
下村茂	高知
進士久三	三重
塩田德太郎	大阪
杉原專介	滋賀
杉島秀男	京都
角田邦太郎	滋賀
駿河渉	岡山
諏訪昭	京都
鈴木春男	滋賀
高畠朔郎	石川
高田馨	京都
高橋定義	德島
高倉一郎	北海道
高谷英勝	滋賀
武田禮三	富山
田中浩一	滋賀
田中泰藏	滋賀
田中利一	和歌山
戸所武雄	滋賀
富田正男	愛知
富善藤夫	香川
辻一正	京都
辻村正万	大阪
梅澤六郎	栃木
渡邊孝一	滋賀
渡邊壽	愛知
山田英一	福井
横江建造	滋賀
横井敏雄	大阪
吉井弘三	滋賀
吉林登喜雄	靜岡
吉川潔	大阪

二四、昭和十二年度別科卒業生（第十一回）　九五人（ABC順）

足立貞夫	愛知	廣岡勝三郎	京都	片岡歸一	京都	森本不二男	島根
安藤佐次雄	岐阜	廣島藤太郎	滋賀	川出流	岐阜	森本善隆	滋賀
馬場勇	滋賀	堀太郎	岐阜	河村勝治郎（山村改）	靜岡	森谷輝夫	山口
別宮孝次	愛媛	堀內軍平	和歌山	川澄明	愛知	長柄一二三	岐阜
江馬肇	靜岡	井田憲一	三重	木村榮	愛知	長澤作次	兵庫
藤井要次郎	廣島	井上弘	愛知	小藤保	高知	內藤周奈良	
福本大八	兵庫	石居常雄	滋賀	久保田孝	新潟	中井一郎	京都
福留敬三郎	鹿兒島	石川勝	大阪	牧野健次郎	和歌山	中島公夫	兵庫
古川重夫	滋賀	石津俊雄	廣島	增本守男	島根	中島寬三	三重
碁盤哲夫	兵庫	伊藤幸雄	愛知	松田敬次	大阪	中村博	滋賀
原一	神奈川	岩本伊嗣三	三重	松村隆雄	兵庫	中村吉男	京都
初田彌助	滋賀	岩瀨靜正	愛知	松村太郎	山口	成瀨優	岐阜
早川正朝	愛知	岩田純三	岐阜	宮川清	滋賀	成田二郎	岐阜
林穩吉	大阪	梶田一良	廣島	森壽男	香川	西脇久良雄	岐阜
林務	兵庫	春日平四郎	長野	毛利登四郎	長野	野田次彥	大分

野村義通	高知	櫻井勇	京都	鈴木靜男	愛知	寺倉正憲	岐阜
越智俊	愛媛	佐野輝夫	岡山	鈴木鐵也	愛知	辻川五郎	兵庫
落合忠一	埼玉	佐々四郎	愛知	太刀川陽一	新潟	梅田明	岐阜
小川善一	大阪	佐用滿男	兵庫	三義	兵庫	和田謹介	京都
大石長三郎	京都	柴田勘一	京都	竹內多喜男	愛知	渡會清	山形
奥田主稅	宮城	柴田末郎	三重	竹內寬	京都	安田強造	愛知
太田孝三郎	滋賀	清水秋夫	三重	田中英一	兵庫	安井健一	滋賀
齋藤壽	大分	清水光利	新潟	田中政次郎	福井	吉見明夫	京都
酒部英次	愛知	宗佐隆司	兵庫	丹宗敬二郎	佐賀		

二五、昭和十三年度本科卒業生（第十四回）　一四三名（ABC順）

足立忠藏	兵庫	馬場敬三	滋賀	藤原太一	大阪	長谷川武	京都
安藤權一	滋賀	池光潤朝鮮		藤井勝雄	大阪	平井貞一	大阪
淺井正稔	愛知	近持壯太郎	滋賀	藤井莊六	滋賀	平岩廣吉	滋賀
朝倉吉朗	京都	土井重吉	廣島	福田稔	福岡	平田龜雄	和歌山
淺野彥之助	兵庫	土井恒夫	京都	福田利兵衛	廣島	寅島陸一	滋賀
淺尾尙	大阪	遠藤季夫	滋賀	萩野時次郎	岐阜	本庄良太郎	滋賀

飯田壽雄　長野
稻富忠　福岡
石村睦　兵庫
磯田確也　京都
伊藤覺　福井
岩口與志雄　愛知
岩田義男　奈良
影山治市　滋賀
鍵田信雄　兵庫
神田次雄　岡山
加藤數志　廣島
加藤力三　愛知
勝木龍猪　石川
川村鐵夫　滋賀
川崎重夫　廣島
岸本忠久　兵庫
北川伊一郎　滋賀

北村新一郎　滋賀
米今利臣　廣島
小森淳之輔　滋賀
近藤史郎　大阪
久保田和夫　兵庫
國田茂彌　大阪
黑木高則　兵庫
日下爲信　大阪
丸山竹治　愛知
松林努　長野
松田秀康　京都
松井正則　香川
松本宇一　滋賀
松本幸雄　石川
松村良夫　京都
松山文二　京都
南良一　北海道

南田齊　大阪
三宅和雄　滋賀
宮本龍雄　香川
永野勝郎　岐阜
森重男　大阪
森中展三　滋賀
森田正雄　大阪
村上秀雄　愛知
村松信二　滋賀
村田浩　兵庫
室谷潔　滋賀
長岡良太郎　福井
長坂二郎　滋賀
長浦尙彥　石川
內藤鐵雄　滋賀
中臺範明　山形
中島通雄　高知

中村一朗　滋賀
中西作　京都
南部惣一　滋賀
西村義一　滋賀
西村清吉　富山
西澤修二郎　京都
野村公臣　高知
野中浩一　京都
沼尻恒雄　茨城
奧幸男　石川
大久保誠彌　埼玉
大久保透　廣島
小野寺驥一　兵庫
尾關清　大阪
尾內一實　兵庫
大浦博　石川
小笹繁雄　京都

尾澤彥治　京都
坂口薰　三重
酒井勝司　大阪
佐海宏一郎　大阪
齊內健次　大阪
佐藤政春　大阪
妹尾康夫　大阪
志賀鑛　三重
下郡正彥　大分
下村利男　滋賀
末廣良定　大阪
杉本良三　滋賀
杉山一雄　神奈川

杉山隆夫　岐阜
鈴木通夫　愛知
田島博夫　兵庫
高木昇　愛知
高橋巖三　滋賀
高丸精一　香川
高柳健夫　長崎
竹田昇　兵庫
武田要　岡山
竹內直三　大阪
田中次郎　奈良
田中清　福井
谷田武彥　岐阜

寺田正雄　大阪
鳥羽照一　石川
藤根博　奈良
豐原陸太　廣高
辻勇藏　滋賀
塚本眞三郎　滋賀
內田疆　兵庫
內池浦美　滋賀
植田金造　大阪
上田誠一　京都
上田毅夫　岐阜
梅田茂　京都
梅村哲　三重

內海修二　東京
渡部幸次郎　東京
渡邊治三郎　滋賀
渡邊幸三　滋賀
渡邊龍夫　廣島
山本篤美　福井
山野正年　大阪
山崎辰次　石川
矢追淳市　兵庫
安田耕治　兵庫
吉本一路　福岡
吉浦三郎　石川

二六、昭和十三年度別科卒業生（第十二回）　九一名（ABC順）

江川四郎　愛知
藤田家男　岡山

古川欣哉　滋賀
羽白豐太郎　大阪

橋本一郎　兵庫
林盛樹　岐阜

秀川良祐　岡山
本多秀吉　愛知

本多俊雄	愛知	木村健三	鳥取	中村一雄	愛知	關田嘉吉	三重
市川要一	滋賀	小林趙夫	兵庫	中西茂	山口	重光源一	大分
今井左右吉	愛知	小谷一男	京都	中島大一	岡山	清水鐵太郎	滋賀
井上義信	京都	熊澤信夫	愛知	名東孝二	福岡	庄坪靜男	兵庫
伊丹敏雄	愛知	楠見正雄	廣島	西村豐太郎	滋賀	菅原道忠	山形
伊藤康國	岐阜	國谷藤吉	茨城	西脇宏三郎	新潟	杉山幸三郎	靜岡
神保秀穗	新潟	松永和夫	三重	野村泰三	滋賀	田口弘	三重
香川武雄	廣島	目加田武	滋賀	野呂靜三	三重	田方賢隆	兵庫
梶浦泰	愛知	水本時彌	奈良	大馬義隆	廣島	高山茂夫	兵庫
亀苔昌雄	滋賀	水谷敏一郎	愛知	荻野重雄	群馬	竹原達朗	京都
片山章	大阪	本一雄	石川	興田玲彦	岐阜	竹內豐八	石川
加藤芳郎	三重	村山陸平	京都	大村忠義	富山	瀧垣內成治	和歌山
川端富雄	滋賀	永井雄治	廣島	大西彰	滋賀	谷口一治	滋賀
川口千吉郎	愛知	中川禮三	滋賀	大岡資郎	岡山	手島一男	廣島
河原林眞夫	滋賀	中川武志	福井	佐光榮二	岐阜	戶遏一正	栃木
川上博正	廣島	中村英太郎	滋賀	佐久間清	千葉	戶田香七郎	岐阜
川崎己代喜	北米合衆國	中村純	岐阜	澤野岩郎	三重	土上光治	三重

富田明	靜岡	渡邊正明	愛知	山本昊	鳥取	安澤幸良	滋賀
經國良一	富山	渡邊寬一	兵庫	山中長兵衛	大阪	米山亮一	島根
內山敬一	滋賀	山原忠雄	石川	山崎二郎	三重	吉井文男	兵庫
鵜木均	鹿兒島	山本健三	長野	矢野秀雄	滋賀		

二七、卒業生職業別

種類	本科別科	種類	本科別科
學校教員	一〇〇	個人商店	一四六
銀行會社員	九一八		一〇一
自家營業	三四二	上級學校	四八
	三五〇		九五
官公吏	三一九		
	二四六	合計	一、八〇〇
	八五		九六九

二八、卒業生就職府縣別

府縣	本科別科	計	府縣	本科別科	計
樺太	二	三	北海道	一三	八	二二

卒業生職業別　卒業生就職府縣別

區分	東北區						關東區							東山區		北陸區			
	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	新潟	富山	石川	福井
一	二		一〇	一	一		四	三	三	三	一	一七七	一八	三	六	三	四	二	一七
二		一	三	二		二	五	一	一		一	五九	一〇		八	一二	一	三	一四
一			一二		一						二	二三六	二八						

區分	近畿區			中國區					四國區			九州區							
	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	廣島	山口	德島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿兒島
一八五	六	六	六	六	五	一六	二四	六	七	三	一〇	六	三二	二	一	四	一	二	六
八二	七	七	七	四	四	一三	一六	九	六	五	二	四	一六	四	一	三	五	一	六
一																			
二六七	一三	一三	一三	一〇	九	一三	一三	一三	一三	八	一二	一〇	四八	四	一	四	一	三	一二

區分	總計	海外	滿洲	臺灣	關東洲	朝鮮	沖繩	九州區						近畿區	北陸區				
								鹿兒島	宮崎	大分	熊本	長崎	佐賀	滋賀	福井	石川	富山	新潟	大阪
一、八〇〇		三八	七六	一五	一八	五〇		六	二	一	四	一	二	九〇	一七	一二	四	三	五〇〇
九六九		一〇	一八	二	八	二二		六	一	五	三	一	四	七二	一四	三	一	一二	二二二
二、七六九		四八	九四	一七	二六	七二		一二	三	六	七	二	六	一六二	三一	一五	五	一五	七三二

第十、土地建物及工作物表（昭和十四年三月三十一日現在）

一、土地表

敷地	坪数	價格	所在
校舍敷地	一七、〇六六、九五〇	二二三、三六六、三九〇	彦根市中島町
生徒監官舍敷地及傭外國人官舍敷地	八一〇、九八五	一四、二一八、九二〇	〃 金龜町
第二寄宿舍敷地	三六四、五二五	四、一六一、六〇〇	〃 金龜町
傭外國人官舍敷地	一二一、五〇〇	一、五七九、五〇〇	〃 丸野木町
合計	一八、三六三、九六〇	二四三、三二六、四一〇	

二、建物表

名稱	構造	棟數	坪數	價格	所在
本館（事務室、教室）	木造二階建	一	四〇〇、〇〇	一二一、二一八、一七八	彦根市中島町
本館附屬玄關	木造平家建	一ヶ所	四五〇	一、七五八、七三四	
教室、事務室、取合廊下	同	七ヶ所	七〇〇	一、五二〇、八三八	
御眞影奉安所	コンクリート平家建	一	一、六三〇、〇〇	一、六三〇、〇〇〇	
寄宿舍（舍監室共）	木造二階建	二	二四六、五〇	七三、〇四四、〇〇〇	
同上玄關	木造平家建	一ヶ所	一五〇	三九〇、〇〇〇	
同上附屬病室	同	一	一八〇	三、六一〇、〇〇〇	
同上附屬浴場等	同	一	一二〇	二一、二四〇、〇〇〇	
同上附屬物置	同	一	一八〇	二、六七七、〇〇〇	
同上下足室	同	一ヶ所	九五〇	一、九一二、〇〇〇	
同上附屬洗面所	同	三ヶ所	一八〇	二、六九四、〇〇〇	
同上附屬便所	同	五ヶ所	二三九〇	五、七〇二、〇〇〇	

同上 附屬渡廊下	同		十六ヶ所		
實驗室	木造二階建	一	一	三八〇〇	五、五四八〇〇〇
講義室	同	一	一	一三五〇〇	四七、一一四、八七〇
簿記教室	木造平家建	一	一	一三五〇〇	四〇、六一四、四〇〇
生徒控所兼雨天體操場	同	一	一	五〇〇〇	九、九七二、八八〇
同上昇降口	同		一ヶ所	九六〇〇	一四、八六〇、〇〇〇
便所	同	四	四	二六三〇	六、七五〇、〇〇〇
小使室	木造二階建一部平家建	一	一	二一〇〇	四、五四〇、〇〇〇
渡廊下（事務室教室其他）	木造平家建	十二ヶ所		八一〇〇	一一、八三二、〇〇〇
物置	同	一	一	五二〇〇	六、九六五、〇〇〇
商品陳列館	鐵筋コンクリート二階建一部平家建	一	一	九三七五 九七七五	三九、〇六四、八二〇
倉庫	同二階建	一	一	三〇〇〇	八、二五〇、〇〇〇
書庫	同三階建	一	一	二四〇〇	一二、八〇〇、〇〇〇

商品陳列館取合廊下	同二階建	一ヶ所			
商品陳列館、教室事務所間取合渡廊下	木造平家建	一ヶ所		四二五	六八〇〇〇
圖書閱覽室渡廊下	同	一ヶ所		四五〇	七八五五〇〇
特別教室	同	一		七二〇〇	一九、二九二、四六〇
柔劍道場及物置	同	一	一	一〇三五〇	一八、八一四、〇〇〇
同附屬水浴室及廊下	同	一ヶ所		七五〇	一、五五九、〇〇〇
特別教室取合廊下	同	一ヶ所		一〇〇	二一〇〇〇
講堂	木造平家建ギャラリー	一	一	一二〇〇〇	四九、七六一、五〇〇
實踐教室	木造平家建	一・		八五三、三	一五、四七四、〇〇〇
同 廊下教室事務室間渡廊下	同	一ヶ所		五〇〇	九、一〇〇、〇〇〇
生徒集會・所	同	一		六〇〇〇	九、六九四、二九〇
物置	同	一		一七五〇	二、七四八、九八〇
藥品庫	鐵筋コンクリート平家建	一		五〇〇	一、四二一、七三〇

門衞所	木造平家建	一	七五〇	一、五七〇	五五〇	
石炭庫	同	一	一〇五〇	一、二七四	〇二〇	
物置	同	一	三〇〇	四三八	〇〇〇	
物置	同	一	一二〇〇	一、二四四	二七〇	
供待所	同	一	五〇〇	七八三	〇五〇	
弓道場	同	一	二七〇〇	三、二〇〇	〇〇〇	
監視場	同	一	一〇〇	一〇〇	〇〇〇	
艇庫	同	一	七五〇〇	一、六五〇	〇〇〇	
學友會館	木造二階建一部平家建	一	五一五〇	四、九〇〇	〇〇〇	
同上渡廊下	木造平家建	一	三〇〇	一〇〇	〇〇〇	
圖書閱覽室	同	一	三七五〇	四、〇七九	四〇〇	
同事務室	同	一	一七五〇	一、五四五	九九〇	
自轉車置場	同	一	二四〇〇	九〇〇	〇〇〇	

計			二、四三〇四〇八	五九二、二九七、九六〇		
甲號生徒監官舍	木造平家建一部二階建	一	三八六六四	七、七二九、二二〇	彦根市金亀町	
乙號生徒監官舍	木造平家	一	三三九六四	四、七六九、三九〇		
乙號生徒監官舍	同	一	三三九六四	四、七六九、三九〇		
傭外國人教師官舍	木造平家建一部二階建	一	二〇三八三	七、二五四、九四三		
同	木造二階建	一	一六四五〇	六、二八三、三三三		
同	同	一	一六四五〇	六、二八三、三三三		
甲號官舍物置	木造平家建	一	五〇〇	三八九七五〇		
乙號官舍物置	同	一	三〇〇	二六四九九〇		
乙號官舍物置	同	一	三〇〇	二六四九九〇		
計		一七〇七四	三八、〇〇九、三三九			
傭外國人教師官舍	木造平家建一部二階建	一	二八〇〇	四、四八〇、〇〇〇	彦根市丸野木町	
計			二八〇〇	四、四八〇、〇〇〇		

第二寄宿舍	木造二階建	一	七〇五五〇	七七六〇五〇	彦根市金亀町
同附屬家	木造平家建	一	二二九五〇	一六〇六五〇	
計					
合計					

三、配置圖（巻末添付）

四、工作物表

名稱	數量	價格	所在
門	三個	三、二二七、七八〇	彦根市中島町
圍・障	五〇五、二間	一七、一六七、〇七〇	
水道	四個	三、八九三、四七〇	
下水	三	五、六八〇、八九〇	
池井	三	八一一、八二〇	

照明裝置		七	八、一一〇、一八〇		
瓦斯裝置		一	六五一、一六〇		
橋梁		一	二、〇〇二、八七〇		
土留		一	四、九五五、〇八〇		
傳動裝置		一	三七四、八三〇		
雜工作物		一	一七七四二〇		
同		四坪	四五〇、〇〇〇		
同		二	三、六三四、〇〇〇		
同			五一、一三六、五七〇		
計					
門		四	一、〇四九、七九〇	彦根市金亀町	
圍・障	二七、四五間		二、三三一、一八〇		
水道		四	一、八三二、三一〇		
下水		三	二、〇一七、四〇〇		

照明裝置	三		四〇三五〇〇		
瓦斯裝置	一		六〇〇〇〇〇		
計			八、二三三、一八〇		
門	一		一四五九三〇	彦根市丸野木町	
圍障	四二、五間		四九七五〇〇		
水道	一		七一二〇〇		
池井	一		三一五九九〇		
照明裝置	一		一四八五八〇		
雜工作物	一		一〇〇〇〇〇		
計			一、二七九、二〇〇		
合計			六〇、六四八、九五〇		

第十一、關係法令

一、專門學校令（拔抄）（明治三十六年三月二十七日勅令第六十一號）

第一條　高等ノ學術技藝ヲ教授スル學校ハ專門學校トス

專門學校ニ於テハ人格ノ陶冶及國體觀念ノ養成ニ留意スヘキモノトス

專門學校ハ特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外本令ノ規定ニ依ルヘシ

第五條　專門學校ノ入學資格ハ中學校（中略）ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スルモノト檢定セラレタル者以上ノ程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ（下略）

前項檢定ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

第六條　專門學校ノ修業年限ハ三箇年以上トス

第七條　專門學校ニ於テハ豫科、研究科及別科ヲ置クコトヲ得

第八條　官立專門學校ノ修業年限、學科、學科目及其ノ程度並ニ豫科、研究科及別科ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム（下略）

關係法令（專門學校令）

二、實業學校令（拔抄）

（明治三十二年二月七日勅令第二十九號）

第一條　實業學校ハ實業ニ從事スル者ニ須要ナル知識技能ヲ授クルヲ以テ目的トシ兼テ德性ノ涵養ニ努ムヘキモノトス

第二條　實業學校ノ種類ハ工業學校、農業學校、商業學校、商船學校、水產學校其ノ他實業教育ヲナス學校トス（下略）

第二條ノ二　實業學校ニシテ高等ノ教育ヲ爲スモノヲ實業專門學校トス

實業專門學校ニ關シテハ專門學校令ノ定ムル所ニ依ル

第八條　實業學校ノ修業年限、學科、學科目及其ノ程度ニ關スル規則ハ文部大臣之ヲ定ム

第十四條　實業學校ニ於テハ授業料ヲ徵收スルコトヲ得

第十五條　本令施行ノ爲ニ必要ナル規則ハ文部大臣之ヲ定ム

三、專門學校入學者檢定規程（拔抄）

（大正十三年十月十一日文部省令第二十二號）

第一條　專門學校ノ本科ニ入學セントスル者ニシテ中學校若クハ修業年限四年以上ノ高等女學校ヲ卒業セサル者ハ本令ニ依リ學力ノ檢定ヲ受クヘシ

第二條　檢定ヲ分チテ試驗檢定及無試驗檢定トス

第三條　試驗檢定ハ每年少クトモ一回之ヲ行フ

試驗檢定ノ出願期限、試驗施行ノ期日及場所ハ豫メ官報ヲ以テ之ヲ告示ス

第四條　試驗檢定ノ學科目及其ノ程度ハ中學校若クハ修業年限四年ノ高等女學校ノ各學科目及其ノ卒業程度トス

但中學校若クハ高等女學校ニ於テ加除シ又ハ課セサルコトヲ得ル學科目ハ之ヲ省ク

第七條　試驗檢定ニ合格シタル者ニハ合格證書（第三號書式）ヲ交付ス

試驗檢定ヲ受ケタル者ニシテ之ニ合格セサルモ受驗學科目中合格點ヲ得タルモノアルトキハ其ノ證明書（第四號書式）ヲ交付ス

前項ノ證明書ヲ有スル者ニツテ試驗檢定出願シタルトキハ當該學科目ノ試驗ヲ免除ス

第八條　試驗檢定ノ學科目中一科目又ハ數科目ニ就キ中學校若クハ修業年限四年ノ高等女學校卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト認ムル者ニ對シテハ當該學科目ノ試驗ヲ免除ス

第十條　試驗ニ關シ不正ノ行爲アリタル者ニ對シテハ其ノ試驗ヲ停止シ尙期間ヲ定メテ試驗ヲ受ケシメサルコトアルヘシ

（第二項略）　試驗ニ關シ不正ノ行爲アリタルコト後日發覺シタルトキハ既ニ交付シタル合格證書又ハ證明書ハ其ノ効力ヲ失フ

第十一條　無試驗檢定ハ當該專門學校ニ於テ入學ノ際之ヲ行フ

無試驗檢定ヲ受クルコトヲ得ル者ハ文部大臣ニ於テ專門學校入學ニ關シ中學校若クハ修業年限四年ノ高等女學校卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト指定シタル者ニ限ル

前項ノ指定ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

（以下略）

四、高等試驗令第七條及第八條ニ關スル件（拔抄）（大正七年二月二十八日文部省令第三號）

第一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ高等試驗令第七條ニ依リ普通教育ニ關シ中學校卒業者ト同等以上ノ學歷ヲ有スル者トス

一、專門學校入學者檢定規程ニ依リ試驗檢定ニ合格シタル者、專門學校入學者檢定規程ニ依リ國語及漢文、歷史、地理、數學竝物理及化學ニ付キ試驗檢定ニ合格シ若クハ試驗ヲ免除セラレタル者又ハ朝鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官若クハ關東長官ノ定ムル專門學校入學者檢定ニ關スル規程ニ依リ國語及漢文、歷史、地理、數學竝物理及化學ニ付試驗檢定ニ合格シ若クハ試驗ヲ免除セラレタル者

二、專門學校入學者檢定規程ニ依リ一般ノ專門學校入學ニ關シ無試驗檢定ヲ受クル資格ヲ有スル者

三、專門學校入學者檢定規程ニ依リ特定ノ專門學校ノ入學ニ關シ中學校ノ卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト指定セラレタル者ニシテ普通教育ニ關スル試驗ヲ受ケ若クハ成績優秀ナルノ故ヲ以テ無試驗檢定ニ依リ中學校卒業以上ノ學力ヲ以テ入學シタル者

四、高等學校高等科二學年以上又ハ修業年限三年ノ大學豫科第二學年以上ニ入學シタル者

五、前各號ノ外中學校卒業以上ノ學力ヲ以テ入學程度トシ且文部大臣ノ指定ヲ受ケタル學校ニ入學シタル者

第六條　試驗ニ合格シタル者ニハ合格證書（第三號書式）ヲ交付ス

試驗ヲ受ケクル者ニシテ之ニ合格セサルモ受驗學科目中合格點ヲ得タルモノアルトキハ其ノ證明書

（第四號書式）ヲ交付ス

前項ノ證明書ヲ有スル者ニシテ試驗ヲ出願シタルトキハ當該學科目ノ試驗ヲ免除ス

專門學校入學者檢定規程第七條第二項又ハ第八條ニ依リ試驗ヲ免除セラルル者ニ付亦同シ

（以下略）

五、專門學校入學者檢定規程ニヨリ指定ノ件（大正十三年十月十一日文部省告示第三百七十五號）

專門學校入學者檢定規程ニ依リ左記ノ者ヲ專門學校ノ入學ニ關シ中學校若クハ修業年限四箇年ノ高等女學校ノ卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト指定ス

一、小學校本科正教員免許狀所有者

但シ男子ニアリテハ英語ニ付小學校本科正教員ノ檢定ニ合格シタル者又ハ英語ニ付小學校專科正教員免狀ヲ有スル者ニ限ル

一、外國ノ學校ヲ卒業シタル者ニシテ文部大臣ノ認定シタル者

六、文部省直轄學校外國人特別入學規程（拔抄）（明治二十四年十一月十二日文部省令第十五號）

第一條　外國人ニシテ文部省直轄學校ニ於テ一般學則ノ規定ニ依ラス所定ノ學科ノ一科若クハ數科ノ教授ヲ受ケントスル者ハ外務省、在外公館又ハ本邦所在ノ外國公館ノ紹介アルモノニ限リ特ニ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第二條　前條ニ依リ教授ヲ受ケントスル外國人ハ前條ノ紹介書ヲ添ヘ帝國大學總長若クハ學校長ニ願出ツヘシ

第三條　帝國大學總長若クハ學校長ニ於テ前條ノ出願ヲ受ケタルトキハ相當ノ學力アリト認メタル者ニ限リ之ヲ許可スヘシ

但學校ノ設備上差支アル場合ハ此限リニアラス

第四條　本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニシテ學科修了ノ證明書ヲ受ケントスル者ニハ試驗ノ上之ヲ附與スヘシ

第五條　本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニハ入學試驗料、入學料及授業料ヲ徵收セサルコトヲ得

第六條　帝國大學總長及學校長ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ本令ニ關シ必要ナル細則ヲ設クルコトヲ得

七、臺灣人若クハ朝鮮人ニ文部省直轄學校外國人特別入學規程準用ノ件

（明治四十四年四月四日文部省令第十六號）

文部省直轄學校外國人特別入學規程ハ臺灣人若クハ朝鮮人ニ之ヲ準用ス

但其入學ニ關シテハ臺灣總督府又ハ朝鮮總督府ノ紹介ヲ要ス

第十二、附　錄

一、彦根高等商業學校學友會會則

名　稱

第一條　本會ハ彦根高等商業學校學友會ト稱ス

位　置

第二條　本會ハ彦根高等商業學校ニ之ヲ置ク

目　的

第三條　本會ハ會員相互ノ親睦ヲ厚ウシ智德ヲ涵養シ情操ヲ陶冶シ身體ヲ鍛錬シ以テ堅實ナル校風ヲ發揚センコトヲ期ス

組　織

第四條　本會ハ左ノ會員ヲ以テ組織ス

一、通常會員　生徒

附錄（彦根高等商業學校學友會會則）

一、特別會員　職員
一、贊助會員　舊職員及卒業生

機關

第五條　本會ニ左ノ諸部ヲ置ク

一、講演部
一、語學部
一、文藝部
一、音樂部
一、劍道部
一、柔道部（角力ヲ含ム）
一、弓道部
一、野球部
一、庭球部
一、卓球部

一、陸上競技部
一、籠球部
一、蹴球部
一、水上部（水泳ヲ含ム）
一、山嶽部（登山スキー旅行ヲ含ム）
一、庶務部

役員

第六條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一、會長　一名
一、副會長　一名
一、評議員　若干名
一、部長　各部一名
一、豫算委員　若干名
一、會計檢査員　三名

附錄（彦根高等商業學校學友會會則）

一、會　計　主　任　　一　名
一、書　　記　　若干名
一、幹　　事　各部一　名
一、委　　員　各部八　名

第七條　會長ニハ校長ヲ推戴ス
一、副會長ハ部長協議ノ上特別會員中ヨリ推擧シ會長之ヲ委囑ス
一、評議員ハ特別會員贊助會員ヨリ會長之ヲ委囑ス
一、部長ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス
一、豫算委員ハ評議員會計檢査員中ヨリ會長之ヲ委囑ス
一、會計檢査員ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス
一、會計主任ハ特別會員中ヨリ會長之ヲ委囑ス
一、幹事ハ各部委員中ヨリ互選シ會長之ヲ任命ス
一、委員ハ各學年及別科ノ各部々員中ヨリ二名宛互選シ會長之ヲ任命ス
但必要ニ應シ增減スルコトヲ得

第八條　會長、副會長、庶務部長、會計主任ヲ除キ總テ役員ノ任期ハ一ケ年トス
但補缺ニヨリ就任シタル役員ハ前任者ノ任期ヲ繼承スルモノトス
第九條　委員ノ任期ハ每年二月一日ヨリ翌年一月末日マテノ一ケ年トシ每年一月中ニ改選スルモノトス
但其ノ年四月ニ入學シタル者ニ就テハ五月若クハ六月中ニ選擧ヲ行フ
第十條　會長ハ本會々務ヲ總理ス
一、副會長ハ會長ヲ補佐シ會長ヲ代理ス
一、部長ハ其ノ部ヲ管理ス
一、庶務部長ハ會長ノ指揮ニ依リ庶務會計ヲ管理ス
一、會計檢査員ハ豫算ノ遂行ヲ監督シ物品ヲ檢閱シ決算ヲ檢査ス
一、會計主任ハ庶務部長ノ指揮ニヨリ會計ニ關スル一切ノ事項ヲ處理ス
一、評議員ハ評議員會ヲ組織ス
一、各部委員ハ部長ノ指揮監督ノ下ニ協力シテ其ノ部ノ事務ニ從事ス
一、部長ノ缺員其ノ他事故ニヨリ部長其事務ヲ處理スルコト能ハサル時ハ副會長代理執行ス

集會

第十一條　集會ヲ分チテ總會、理事會、評議員會、豫算委員會、各部委員トス

第十二條　總會ハ全會員ヲ以テ組織シ毎年四月之ヲ開キ本會ノ各部ノ狀況報告、決算報告、會則改正其ノ他本會ニ關スル重要事項ヲ決議ス

第十三條　通常會員三分ノ二以上ヨリ會議事項ヲ明示シ臨時總會開催ノ要求アル時ハ理事會ノ決議ニ依リ之ヲ開クコトヲ得

第十四條　理事會ハ會長、副會長、部長及幹事ヲ以テ組織シ豫算ノ協議其ノ他本會ニ關スル一般事項ヲ評議ス

但各部ニ於テ委員二名ヲ列席セシムルコトヲ得

第十五條　豫算委員會ハ會長、副會長、庶務部長、豫算委員ヲ以テ組織シ豫算案ヲ作成ス

第十六條　評議員會ハ會長ノ招集ニヨリ臨時之ヲ開キ本會ニ關スル重大事項ニツキ其ノ諮詢ニ應ス

第十七條　各部委員會ハ當該部長及委員ヲ以テ構成シ當該各部ニ關スル事項豫算案其ノ他各部ノ事業方針ヲ協議ス

第十八條　各集會ニ於ケル決議ハ當該會員過半數出席シ其ノ過半數ノ同意アルニ非サレハ効力ヲ生セス

會計

第十九條　會計年度ハ毎月四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第二十條　本會ノ經費豫算ハ豫算委員會提出ノ豫算案ニヨリ理事之ヲ審議決議ス

但各部ニ豫定經費要求書ヲ毎年二月末日迄ニ庶務部長ニ提出スヘシ

第二十一條　通常會員ハ會費トシテ毎年金拾圓ヲ二期ニ分チ金五圓ツヽ授業料ト同時ニ納入スヘシ

第二十二條　通常會員ハ入會ノ際會費ト共ニ本科生ハ拾圓、別科生ハ參圓ヲ納付スヘシ

第二十三條　特別會員ハ會費トシテ相當ノ金額ヲ寄附スヘキモノトス

第二十四條　本會經費ハ會費ヲ以テ支辨スルモノトス

第二十五條　本會ニ學友會基金ヲ置ク

第二十六條　基金ハ入會金、寄附金其他本會ノ諸收入ヲ積立テ將來本會ノ事業ノ資金トナスモノトス

第二十七條　基金ハ臨時緊急ノ場合理事會ノ決議ニヨリ一時之ヲ流用スルコトヲ得

第二十八條　本會ノ決算ハ毎年定期總會ニ於テ報告ス

第二十九條　各部經費ノ剩餘ハ豫メ目的ヲ明示シテ理事會ノ承認ヲ經タル場合ノ外當該各部ノ繰越金

トナスコトヲ得ス

第三十條　本會々計ノ收支及監督ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

第三十一條　本會ノ財産ハ會長之ヲ保管ス

雜　則

第三十二條　本會々則ノ變更ハ會長ニ於テ其ノ必要ヲ認メタル時及理事會又ハ通常會員ノ三分ノ二以上ノ要求アリタル時ニ限リ總會ノ決議及會長ノ承認ヲ經テ之ヲナス事ヲ得

第三十三條　本會各部ハ會長ノ認可ヲ經テ其ノ部ノ事業ニ關スル細則ヲ定ムル事ヲ得

二、彦根高等商業學校研究會規程

第一條　本會ハ彦根高等商業學校研究會ト稱ス

第二條　本會ハ商業經濟法律及其他之ニ關スル學術ノ研究發表並ニ之ニ關聯スル事項ノ遂行ヲ目的トス

第三條　本會ハ毎年二回雜誌「彦根高商論叢」ヲ發行ス

第四條　本會ハ彦根高等商業學校教官、卒業生及在學生ヲ以テ之ヲ組織ス

本會ハ名譽會員ヲ推薦スルコトアルヘク又本校ニ關係アル者ニシテ入會ヲ希望スルトキハ之ヲ承諾スルコトアルヘシ

第五條　本會事務所ハ彦根高等商業學校内ニ之ヲ置ク

第六條　本會ニ左ノ役員ヲ置キ各所定ノ事務ヲ掌ル

一、會　長　本校校長ヲ以テ之ニ充ツ

本會ノ事務ヲ統轄ス

一、評議員　本校教官ヲ以テ之ニ充ツ

評議員ハ重要ナル事項ヲ協議ス

一、會計委員　若干名　評議員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

會計ノ事務ヲ處理ス

一、編輯委員　若干名　評議員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

雜誌「彦根高商論叢」編輯事務ヲ處理ス

一、書　記　若干名　本校書記事務員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

委員ヲ補佐シ庶務、會計及編輯ノ事務ニ當ル

第七條　會長、評議員及書記ハ其ノ任期ヲ定メス會計委員及編輯委員ハ一年ヲ以テ其ノ任期トス

第八條　會員ハ左ノ區別ニ從ヒ會費ヲ納ムルコトヲ要ス

一、本校教官ハ年額貳圓五拾錢

一、卒業生ハ年額貳圓

一、學生ハ在學中本科四圓五拾錢、別科壹圓五拾錢

一、第四條第二項後段ニ當ル者ノ會費ハ卒業生ニ準ス

一旦納付シタル會費ハ之ヲ返却セス

第九條　本會ノ會計年度ハ毎年一月一日ニ始マリ十二月三十一日ニ終ル

第十條　本會規程ノ改正ハ評議員會ノ決議ニ依ル

三、舍生規約

一、綱領

第一條　舍生ハ凡テ自重自治ノ精神ニヨリ舍風ノ發揚ニ勗メ公德心ヲ振起シ共同一致ヲ以テ寄宿舍生活ノ本旨ヲ達センコトヲ期ス

二、役員

第二條　舍內ニ左ノ役員ヲ置ク

一、總務　各寮一名

二、總代　各寮四名

三、炊事委員　各寮二名

第三條　總代及炊事委員ハ舍生ノ倍數選擧ニ基キ校長之ヲ任命シ總務ハ總代中ヨリ校長之ヲ任命ス

第四條　總務ハ他ノ總代ト協力シテ舍內整理風紀振肅ノ責ニ任シ兼テ各會議ノ議長トナル

第五條　總代ハ寮內ノ秩序風儀ヲ保持シ共同生活ノ向上ヲ圖ル

第六條　炊事委員ハ炊事ニ關スル事項ヲ管掌ス

第七條　役員ノ任期ハ一學期間トシ缺員ヲ生シタルトキハ其ノ寮ニ於テ選出シテ前任者ノ任期ヲ繼承セシム

第八條　役員ノ選擧ハ各學期始ニ全舍生間ニ之ヲ行フ

役員ハ再選ヲ妨ケス

三、會議

第九條　會議ヲ分チテ左ノ三種トス

一、總　代　會

二、役　員　會

三、舍　生　總　會

第十條　總代會ニ關スル事項左ノ如シ

一、總務ハ毎月一回定期會ヲ招集シ提案ヲ審議セシム時宜ニヨリ豫告ノ上臨時會ヲ開キ若クハ定期會ヲ開カサルコトヲ得

二、各總代或ハ其ノ代理者ハ必ス出席シ各其ノ舍生ヲ代表スヘシ

三、總務ハ豫メ開會一日前迄ニ提案ヲ各總代ニ通知スヘシ但緊急ノ場合ニハ此ノ手續ヲ履マサルコトヲ得

四、舍生ハ隨時總務ニ意見ヲ提出シ又ハ總務ノ許可ヲ得タル時ハ總代會ニ於テ意見ヲ開陳スルコトヲ得

但其ノ敗捨ハ總代會之ヲ定ム

五、全總代數ノ三分ノ二以上ノ贊同ヲ經タル決議ヲ以テ有効トス

第十一條　役員會ニ關スル事項左ノ如シ

一、總務ハ寮內各般ノ事務ニ關シ隨時各役員ト協議ヲナス

二、前條四、五項ハ本條ニ適用ス

第十二條　舍生總會ニ關スル事項左ノ如シ

一、總務ハ總代會又ハ役員會ノ決議ニ付キ其當否ヲ舍生一般ニ質スヘキ必要アリト認メタル時ハ之ヲ開ク

二、總務ハ舍生ノ五分ノ一以上ヨリ開催ヲ請求セラレタル時ハ之ヲ開ク

三、總務ハ豫メ開會時日及議案ヲ揭示スヘシ

四、舍生ノ三分ノ二以上出席スルニアラサレハ成立セス

五、出席者三分ノ二以上ノ贊同ヲ得タル決議ヲ以テ有効トス

四、協　約　事　項

第十三條　舍生ハ必ス左ノ協約ヲ格守スヘキモノトス

一、常ニ信愛ノ情ヲ厚クシ禮儀ニ悖ルノ行爲アルヘカラサルコト

二、服裝ヲ調ヘ容儀ヲ正シクスルコト

三、靜肅ヲ旨トシ音讀ヲ愼ミ僚友ヲ妨害スヘカラサルコト
四、靜肅時間中ハ殊ニ靜肅ヲ守リ他室ニ入ルコトヲ遠慮シ放歌、高談、其他喧噪ニ亘ル行爲ハ勿論樂器ノ次奏ハ一切嚴禁スルコト
五、每朝各自室ヲ清潔ニシ每月一回大掃除ヲナシ物品ノ整頓ヲナスコト
六、靴草履其他履物ハ一切舍內ニ於テ之ヲ用ヒサルコト
七、面會人ニハ凡テ應接室ニ於テ面接スヘキコト
八、起臥、喫飯、沐浴、門限等ノ時刻ヲ嚴守スヘキコト
九、點燈ノ必要ナキ時ハ各自消燈スルコト
一〇、飲酒ノ禁ヲ嚴守スヘキコト
一一、火災、盜難ノ虞ナキ樣各自常ニ嚴戒スヘキコト
一二、濫ニ他室ニ入ルヘカラサルコト
但必要ノ場合ハ「ノツク」シテ應答ヲ待ツコト
第十四條　舍生ハ炊事ニ關シ左ノ協約ニ注意スヘシ
一、食堂ニ於テハ禮儀ヲ守リ靜肅ヲ保ツコト
二、食堂ニ於テハ喫煙セサルコト
三、炊事ニ關スル事項ハ炊事委員ニ交涉スルコト
四、炊事ニ關シテハ炊事委員以外ノモノハ直接賄方ニ交涉セサルコト
五、缺食セントスル者ハ豫メ所定ノ時刻迄ニ其ノ由ヲ事務員ニ屆出ツヘキコト

五、雜則

第十五條　規約ニ反シ自治ノ精神ニ悖ルモノハ總代ノ協議ニヨリ忠告ヲ加ヘ事情ニヨリテハ生徒主事ニ申告シ退寮ヲ求ムルコトアルヘシ
第十六條　本規約ノ改正ハ總代會ノ決議ヲ經タル上更ニ總會ノ決議ヲ經テ學校長ノ認可ヲ受クヘキモノトス

四、彦根高等商業學校寄宿舍寮友會會則

第一條　本會ハ彦根高等商業學校寄宿舍寮友會ト稱ス
第二條　本會ハ協同生活ノ實ヲ擧ケ併セテ會員相互ノ親睦ヲ圖ルヲ以テ目的トス
第三條　本會ハ寄宿舍生徒全部ヲ以テ組織ス

附錄（彦根高等商業學校寄宿舍寮友會會則）

第四條　本會ニ左ノ部ヲ置ク

一、文　藝　部（講演、音樂、新聞、雜誌ヲ含ム）

二、運　動　部

三、娛　樂　部（花壇ヲ含ム）

四、會　計　部

第五條　各部ニ委員ヲ置キ其ノ事務ヲ分掌セシム、

第六條　部務ノ統一ヲ圖ルタメ各部委員長一名ヲ互選ス

第七條　各部委員ハ會員相互ノ互選トシ其員數ハ文藝部ハ各寮二名宛他ノ三部ハ各寮一名宛トス

寄宿舍役員ハ本會委員ヲ兼ヌルコトヲ得

第八條　各委員ハ學期始ニ於テ互選シ其任期ハ一學期間トス

但缺員ヲ生シタルトキハ其ノ寮ニ於テ選出ス

第九條　會費ハ一學年金八圓トシ四圓宛四月及十一月ニ寄宿舍主任書記ニ納付スヘキモノトス

第十條　委員會ハ各部ニ於テ又ハ聯合シテ必要ニ應シ之レヲ開キ會員總會ハ四月、十一月之レヲ開ク

ヲ例トス臨時總會ハ必要ニ應シ之ヲ開ク

第十一條　委員會及會員總會ハ委員長之ヲ招集ス

五、彦根高商消費組合規約

第一章　總　則

第一條　コノ組合ヲ彦根高商消費組合ト呼フ

第二條　組合ノ事務所ハ彦根高等商業學校ノ內ニ置ク

第三條　彦根高等商業學校ノ職員ハ就職ニヨリ生徒ハ入學ニヨッテ組合員トナル

第四條　組合員ハ次ノ場合ニソノ資格ヲ失フ

一、退　職

二、卒業又ハ修業

三、退　學

四、死　亡

五、除　名

第五條　除名ハ役員會ノ決議ニヨル

附錄（彦根高商消費組合規約）

第六條　規約ノ變更組合ノ解散及解散ノ場合ニ於ケル組合財産ノ處分ハ總會ノ決議ニヨル

第十七條第二項但書ハ前項ノ場合ニハ適用セス

第七條　前條ノ總會ハ組合員ノ三分ノ二以上ノ出席テ成立シソノ決議ハ出席員ノ三分ノ二以上ノ表決ニヨル

第二章　役員

第八條　組合ニ次ノ役員ヲ置ク

一、組合長　一人
二、理事　十六人
三、監事　三人

第九條　組合長ニハ彦根高等商業學校長ヲ推ス

第十條　理事ハ次ノ割合テ各ノ中カラ互選スル

一、教官ノ中カラ三人
二、教官テナイ職員ノ中カラ二人
三、各組ノ生徒ノ中カラ一人

第十一條　監事ハ次ノ割合テ各ノ中カラ互選スル

一、教官ノ中カラ一人
二、教官テナイ職員ノ中カラ一人
三、三年生ノ中カラ一人

第十二條　理事及監事ノ任期ハ一年トシ毎年二月一日ニ始マリ翌年一月末日ニ終ル

但一年生及別科生ノ理事ノ任期ハ五月一日ニ始マル

補缺役員ハ前任者ノ任期ヲツク

第十三條　役員ハ役員會ヲ理事ハ理事會ヲ組織スル

第十四條　理事ハ事務ノ分擔ヲ定メル

第十五條　事務員ハ役員會テ選任スル

第三章　會議

第十六條　總會ハ定期總會及臨時總會トシ定期總會ハ毎年一月中ニ臨時總會ハ理事ノ過半數組合員ノ十分ノ一以上又ハ監事カラ會議ノ目的及理由ヲ示シテ申出タトキニ組合長カ招集スル

第十七條　總會ヲ招集スルニハソノ目的ヲ示シテ定メノ場所ニ掲示セネハナラヌ

前項ノ揭示ハ少クトモ五日前ニセネハナラヌ
但急キノ場合ハコノ限リテナイ
第十八條　總會ハ組合員ノ半數以上ノ出席テ成立スル
但急キノ場合ニ同シ目的テ再ヒ招集シタルトキハコノ限リテナイ
決議ハ出席員ノ過半數ノ表決ニヨル
第十九條　組合長ハ必要ノ場合ニ役員會ヲ招集スルコトカ出來ル役員カ申出タトキニハ組合長ハ役員會ニ招集セネハナラヌ役員會ハ役員ノ三分ノ二以上ノ出席テ成立スル
決議ハ出席員ノ過半數ノ表決ニヨル
理事會ニツイテハ前四項ノ定メニナラフ
第二十條　組合長ハ會議ニ於テ議長トナル
第二十一條　組合長カ差支ノ爲ソノ職務ヲトリ得ヌトキハ組合長ハ理事ノ中カラ代理人ヲ定メル

第四章　事業及經營

第二十二條　組合ハ組合員ノ爲ニ學用品日用品ソノ他ノ物ヲ分配シ食堂ヲ經營スル
但組合ノ爲組合員以外ノ者ニモ供給シテ差支ナイ

組合テ取扱フ物ノ種類及價ハ理事會テキメル
第二十三條　事業經營ノ爲必要ナ契約ハ組合長カ役員會ノ決議ヲヘテ結フ
第二十四條　組合ノ事業年度ハ毎年一月一日ニ始マリ同年十二月三十一日ニ終ル理事ハ年度ノ終ツタ後一月以內ニ前年度ノ報告書、收支計算書、財產目錄ヲ作リ定期總會ノ承認ヲ受ケネハナラヌ
監事ハ豫メ前項ノ書類ヲ調査シ之ニ對スル意見ヲソノ總會ニ報告セネハナラヌ
第二十五條　組合員ハ組合員トナツタトキ組合費壹圓ヲ出ス
前項ノ組合費ハ組合員カソノ資格ヲ失ツタトキニ返ス
第二十六條　組合ノ資金カ足ラヌトキハ總會ノ決議ヲ借入レルコトカ出來ル

第五章　計算

第二十七條　組合ハ決算毎ニ純益金ノ十分ノ一ヲ積立テル
第二十八條　純益金カラ總會ノ適當ト認メタ金ヲ差引キ尙殘リカアルトキハ之ヲ特別積立金トスル損失ヲ補フニハマツ特別積立金トスル

附則

第二十九條　組合ノ揭示ハ組合長カ豫メ定メタ場所ニスル

六、彦根高等商業學校共濟會規約

第一條　本會ハ彦根高等商業學校共濟會ト稱ス

第二條　本會ハ本校生徒ニシテ學資乏シキ者ニ學資ヲ貸與シ又ハ職業ヲ紹介シソノ他修學上ノ便宜ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第三條　本會ハ左ノ會員ヲ以テ組織ス

一、普通會員　本校生徒

一、特別會員　本校職員

第四條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一、會長　一名　彦根高等商業學校長ヲ推戴ス

一、委員　十一名　各組ヨリ一名選出ス

一、幹事　六名　職員中ヨリ二名會長之ヲ委囑ス

委員ノ互選ニヨリ各學年ヨリ一名選出ス

一、幹事長　一名　職員幹事中ヨリ會長之ヲ委囑ス

一、書記　二名　事務職員中ヨリ會長之ヲ委囑ス

第五條　會長ハ本會々務ヲ總理ス

幹事ハ本會事務ヲ擔當シ幹事長之ヲ總括ス

委員ハ本會事務ヲ分擔ス

書記ハ幹事長ノ命ニヨリ庶務會計事務ヲ掌ル

第六條　委員及幹事ノ任期ハ一ケ年トシ二月一日ニ始マリ翌年一月三十一日ニ終ル

但一年生及別科生ノ委員及幹事ノ任期ハ五月十五日ニ始マル

補缺ニヨリ就任シタル役員ハ前任者ノ任期ヲ繼承スルモノトス

第七條　本會ノ資金ハ會員ノ寄附金及有志者ノ特別寄附金ヨリ成ル

但會員ノ寄附金ハ一ケ月拾錢以上トス

第八條　資金ノ一部ヲ基金トシテ積立ツルコトアルヘシ

但其ノ利息ハ資金ニ繰入ルルモノトス

第九條　基金ヲ使用セントスルトキハ役員會ノ決議ヲ經ルコトヲ要ス

第十條　貸費ヲ受ケントスル者ハ會長ニ其ノ旨ヲ願出ツヘシ

第十一條　貸費ノ決定ハ會長及幹事ノ評議ニヨル

第十二條　貸費金ハ隨時之ヲ返濟スルコトヲ得

但卒業後五ケ年以内ニ全部返濟スルコトヲ要ス

第十三條　入營出征其ノ他特別ノ事情アルトキハ本人ノ願出ニヨリ返濟期間ヲ延長スルコトアルヘシ

第十四條　貸費生ニシテ死亡不具廢失其ノ他ノ事由ニヨリ償還不能トナリタルトキハ貸費金ノ一部又ハ全部ノ償還義務ヲ免除スルコトアルヘシ

第十五條　貸費生ニシテ不都合ノ行爲アリタルトキハ貸費ヲ停止シ貸費金ヲ即時償還セシムルコトアルヘシ

第十六條　本會ノ經費ハ資金ノ一部ヲ以テ之ニ充ツ

第十七條　會計年度ハ每年一月一日ニ始マリ十二月三十一日ニ終ル

第十八條　本會ノ事業及會計ハ每年一月之ヲ公表ス

第十九條　本會規約ノ變更ハ會員總會ヲ開キ出席員過半數ノ表決ニヨリ之ヲナスコトヲ得

七、生徒學資概算

種別	學期	授業料	寄宿料	演習費	寮友會費	學友會費	研究會費	納期
本科	第一學期	四拾圓	拾圓	五圓以内	四圓	五圓	四圓五拾錢（三ケ年分一時金）	自（四月二十五日）至四月三十日
	第二學期	四拾圓	拾圓		四圓	五圓		自（十一月十五日）至十一月二十日
別科	第一學期	參拾五圓		五圓以内			壹圓五拾錢	自（四月二十五日）至四月三十日
	第二學期	參拾圓						自（十一月十五日）至十一月二十日

備考

一、本表ノ外本科新入學生徒ハ金拾圓、別科新入學生徒ハ金參圓ヲ學友會入會金トシテ會費ト共ニ納付スルコト

二、通學生ハ寄宿料、寮友會費ヲ除ク

三、演習費金額ハ演習計畫ニ依リ每年度初ニ之ヲ定ム

四、教科書費（約貳拾圓要ス）ハ右ノ外トス

寄宿舍生徒月額費

食料	筆紙墨料	雜費	計
拾五圓五拾錢	貳圓	六圓以内	貳拾參圓五拾錢

通學生徒概算費

下宿料	筆紙墨料	雜費	計	
貳拾圓乃至貳拾五圓	貳圓以內	八圓以內	參拾圓乃至參拾五圓	

備考 一、雜費ハ理髮費、被服洗濯賃等ノ類ヨリ日用費ヲ概算ス

寄宿舍生徒ニ同シ

被服費

	種類	單價	摘要	種類	單價	摘要
帽	略帽	五拾錢乃至壹圓	白麥稈普通形黑無地ノ帶布ヲ付ス	制帽	四圓	地質黑絹海軍形黑毛織ノ帶布ヲ付ス
靴	拾壹圓五拾錢乃至拾七圓六拾錢	色合黑制式編上ゲ		制服	貳拾六圓乃至貳拾九圓	地質隨意色合黑又ハ紺
				作業服	九圓五拾錢	地質藍霜降リ小倉

備考 一、雜費ハ寄宿舍生徒ニ同シ

八、彦根高等商業學校陵水會規則

（大正十五年三月制定 昭和三年十月改正 昭和四年十月改正 昭和七年十月改正 昭和九年十月改正 昭和十二年十月改正）

第一條　本會ハ陵水會ト稱ス

第二條　本會ハ會員相互ノ親睦向上ヲ圖リ實業界ニ貢獻センコトヲ以テソノ目的トス

第三條　本會ハ本部ヲ彦根高等商業學校內ニ置ク

第四條　本會ノ會員左ノ如シ

一、正　會　員

イ、母校本科卒業生

ロ、母校別科卒業生

ハ、母校ニ緣故アル者ニシテ會長ノ承認ヲ經タル者

但別科卒業生ニシテ母校本科ニ入學シタル者ハ在學中本會々員タルコトヲ停止ス

附錄（彦根高等商業學校陵水會規則）

二、特別會員　母校教官

三、名譽會員　本會ニ特別ノ關係アリト認メ會長ノ推薦シタル者

第五條　母校ニ在勤セシ舊教官ヲ以テ客員トス

第六條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長　一名

評議員　若干名

幹事　五名

第七條　母校々長ヲ推シテ會長トナス

第八條　評議員ハ正會員中ヨリ若干名、母校職員中ヨリ一名毎年三月會長之ヲ指名ス

第九條　幹事ハ彦根市在住正會員中ヨリ四名、母校職員中ヨリ一名毎年三月評議員之ヲ選擧ス

幹事ハ任期滿了後ト雖モ次期幹事ノ選任マテ其ノ事務ヲ處理スルモノトス

第十條　幹事ハ書記ヲシテ會務ヲ處理セシムルコトヲ得書記ハ母校書記及ヒ事務員ノ中ヨリ會長之ヲ委囑ス

第十一條　會長ハ本會ヲ代表シ會務ヲ總攬ス

第十二條　評議員ハ本會ノ重要ナル事項ニ關シ協議ニ與ル

第十三條　幹事ハ本會ノ事務ヲ處理ス

但重要ナル事項ニ關シテハ評議員ト協議ノ上ソノ過半數ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス緊急止ムヲ得ストキハ此ノ手續ニ出ツルコト能ハサリシ場合ニハ爾後遲滯ナク評議員ノ承認ヲ求ムヘキモノトス

第十四條　本會ハ毎年十月定期總會ヲ開ク

第十五條　幹事及評議員ノ必要ト認メ又ハ會員五十名以上ノ要求アリタル時ハ臨時總會ヲ開クコトヲ得

第十六條　本會ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第十七條　正會員ハ會費トシテ毎年六月マテニ金參圓ヲ納付スヘシ

一時ニ金貳拾圓ヲ納付シタルモノ及ヒ納付シタル會費通計金參拾圓ニ達シタル者ハ爾後會費ヲ納付スルコトヲ要セス

一時金ヲ納付スル迄ノ未納會費ハ之ヲ納付スヘシ

但シ昭和九年度以後ノ會員ハ在學中第三學年第二學期授業料徵收期ニ金拾圓ヲ納付スヘシ殘リノ金拾圓ハ卒業ノ時期ニ納付シ之ノ期ニ納付セサル者ハ毎年金貳圓ヲ十ケ年間ニ分納スヘシ

昭和十二年度以後ハ在學中左ノ通リ納付スヘシ

本科　第二學年第一、二學期授業料徴收期ニ各五圓也（計貳拾圓也）
　　第三學年第一、二學期授業料徴收期ニ各五圓也

別科　第一學期及第二學期授業料徴收期ニ各拾圓也（計貳拾圓也）

但中途退學又ハ死亡ノ爲メ卒業セサル者ニ對シテハ之ノ納付會費ヲ返還ス

第十八條　本會ノ收支決算ハ定期總會ニ於テ之ヲ報告シ其ノ承認ヲ受クヘシ

第十九條　本會ハ會誌ヲ發行シテ會員ニ頒ツ

第二十條　會員ニシテ地方ニ在住スルモノハソノ地ニ支部ヲ設立スルコトヲ得

支部ヲ設置シタルトキハ左ノ事項ヲ本部ニ通告スヘシ

一、支部ノ名稱
二、支部ノ所在地
三、支部ノ規則
四、支部ノ役員名

第二十一條　會員ニシテ本會ノ體面ヲ汚スカ如キ行爲ヲナシタルモノハ總會ノ決議ニヨリテ除名スルコトヲ得

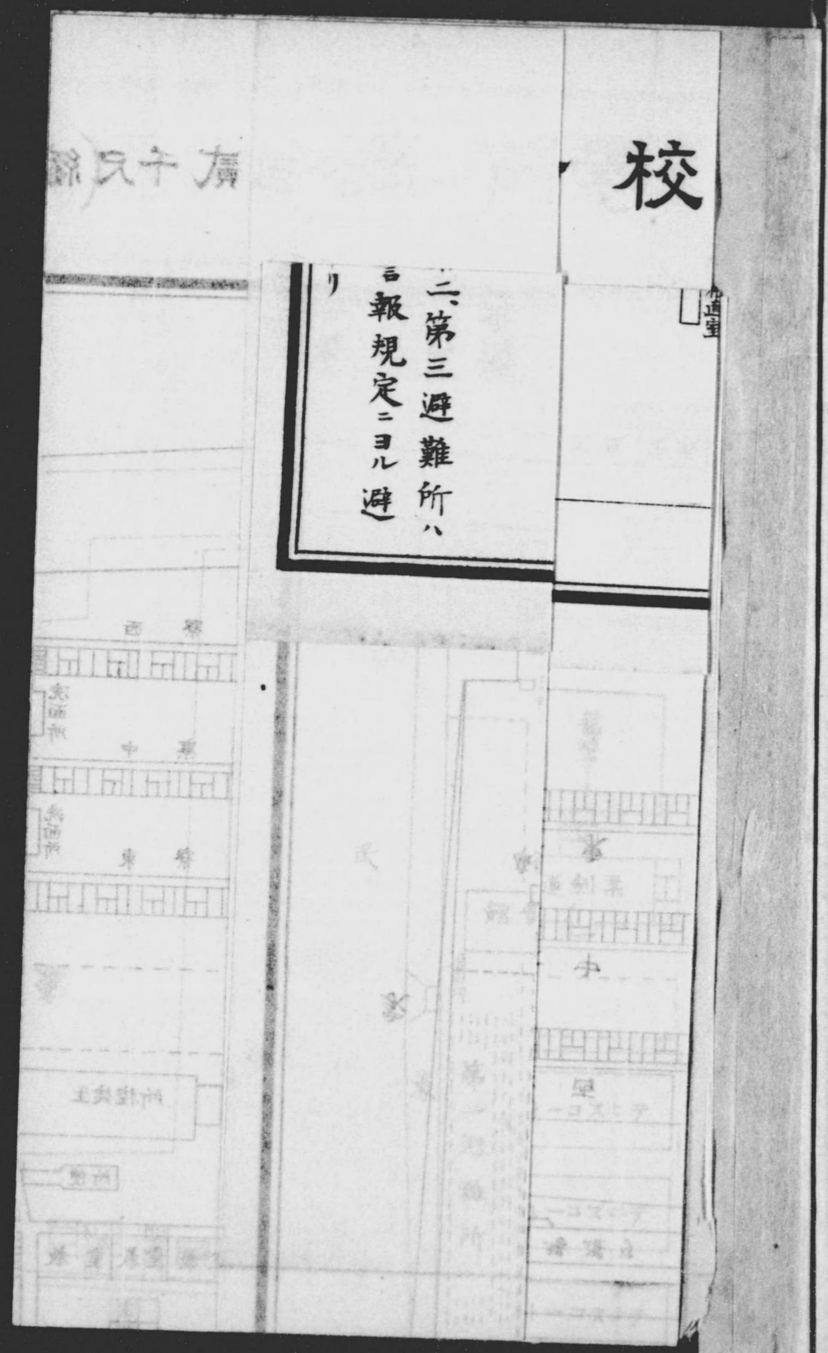
第二十二條　會費滯納數次ニ及ヒタルモノハ第十三條但書ノ手續ヲ經テ除名スルコトアルヘシ

第二十三條　本會則ハ總會ノ決議ニヨリテ改正變更スルコトヲ得

但本規則ノ細則ノ設定、變更及ヒ廢止ハ評議員ノ決議ニヨリ會長之ヲ定ムルコトヲ得

陵水會支部名

東京支部　大阪支部　名古屋支部　京都支部　福岡支部　神戸支部　京城支部　大連支部
彦根支部　靑島支部　仙台支部　彦根支部　岐阜支部　尾西支部　横濱支部　三重支部
新京支部
天津支部



昭和十四年十月一日印刷
昭和十四年十月五日發行

彦根高等商業學校
彦根市中島町
電〔本校圖一八五番 寄宿舍一八四番〕

印刷者 大津市四宮町二二 白井延次

印刷所 大津市四宮町二二 大津商事印刷株式會社 電七八八番

彦根高等商業學校略圖

（縮尺千貳百分之一）

家　民

濠

寮西　寮中　寮東

食堂　炊事場　浴室　便所　洗面所　病室

下足

室務事舍宿寄

第二避難所

講義室　教室別特　教室　図書閲覧室　図書課　書庫　物置

課務係　庶務係　課徒生　生徒実習室　生徒集会所　学友会館

籠球コート　ループ　柔剣道場

200M.S.　トラック　100M.S.　100M.F.　200M.D.

ダイヤモンド

第三避難所

トーコスニテ　トーコスニテ　トーコスニテ

陳列品商品　生徒控所　所便　線路所　作業室　研究室　研究室　実験室　天秤室　第一実験室　生徒実習室　調査課　資料室　調査室　東亜経営研究室　商業実践室　経営研究室　標準室　小使室　便所　物置　庫器銃　庫器銃　庫倉　場道弓　便所

場道車転自

講堂　食堂　会計　立聞　応接室　校長室　便所

寮西

家　民

路　道

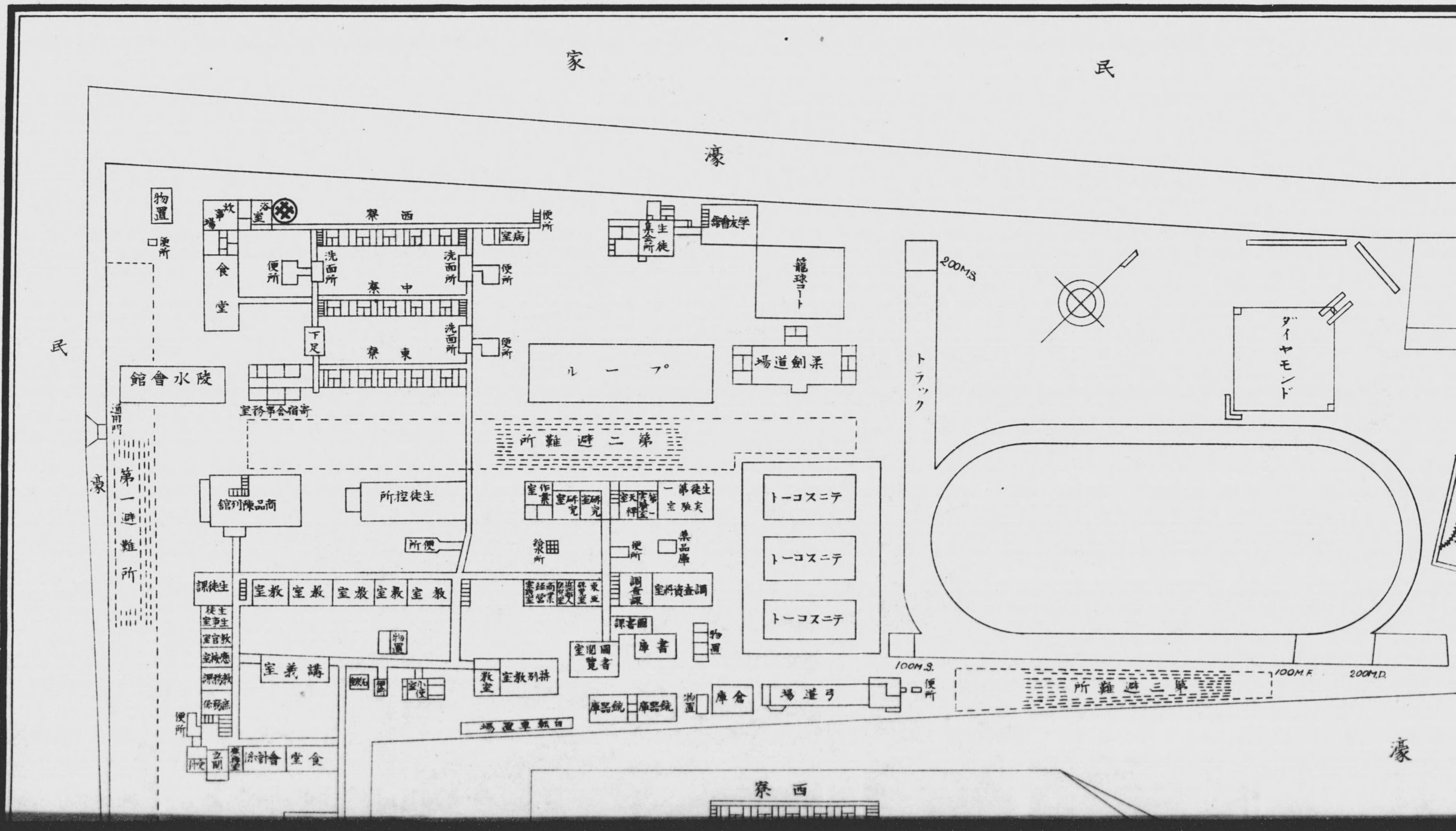
民有地

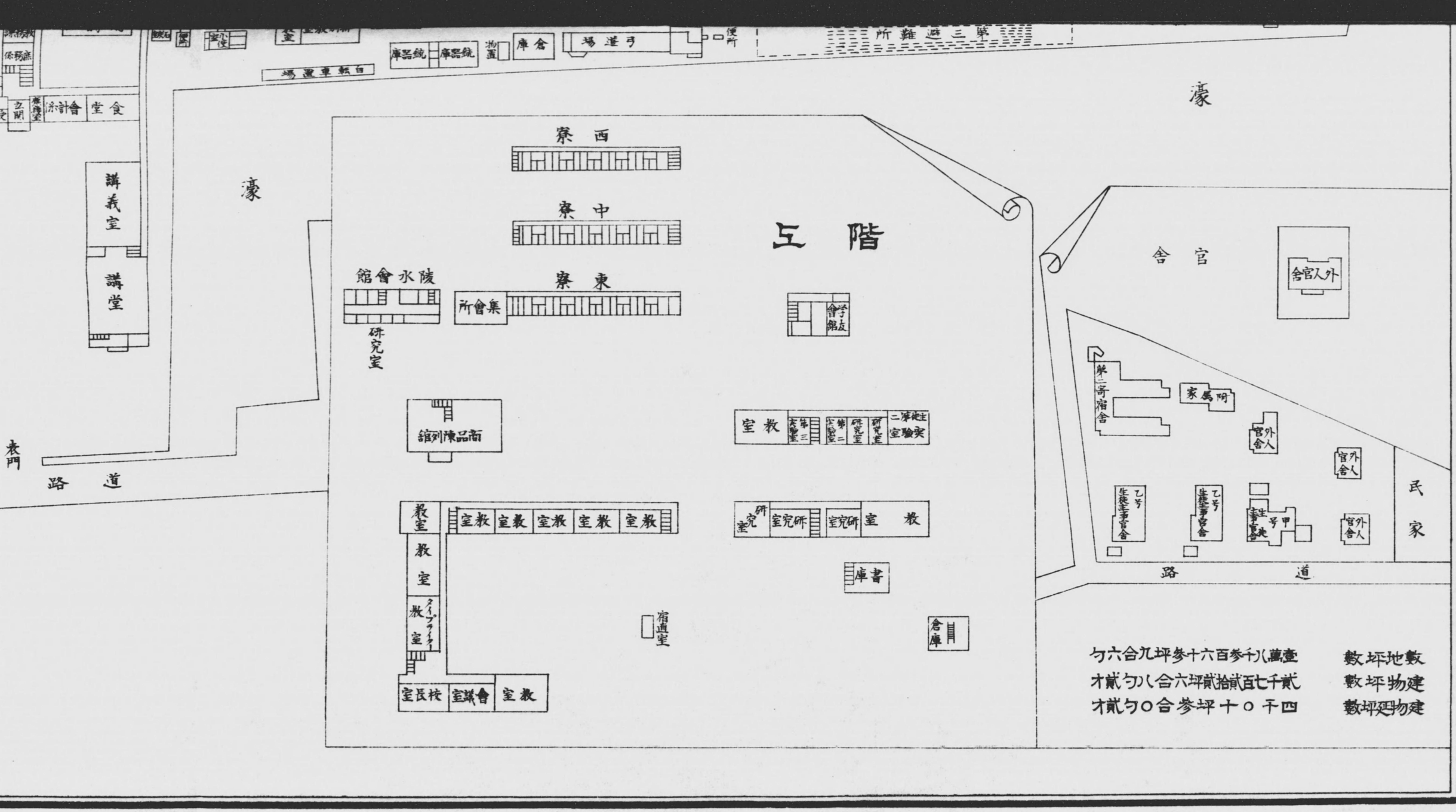
射場　射的　的場

濠

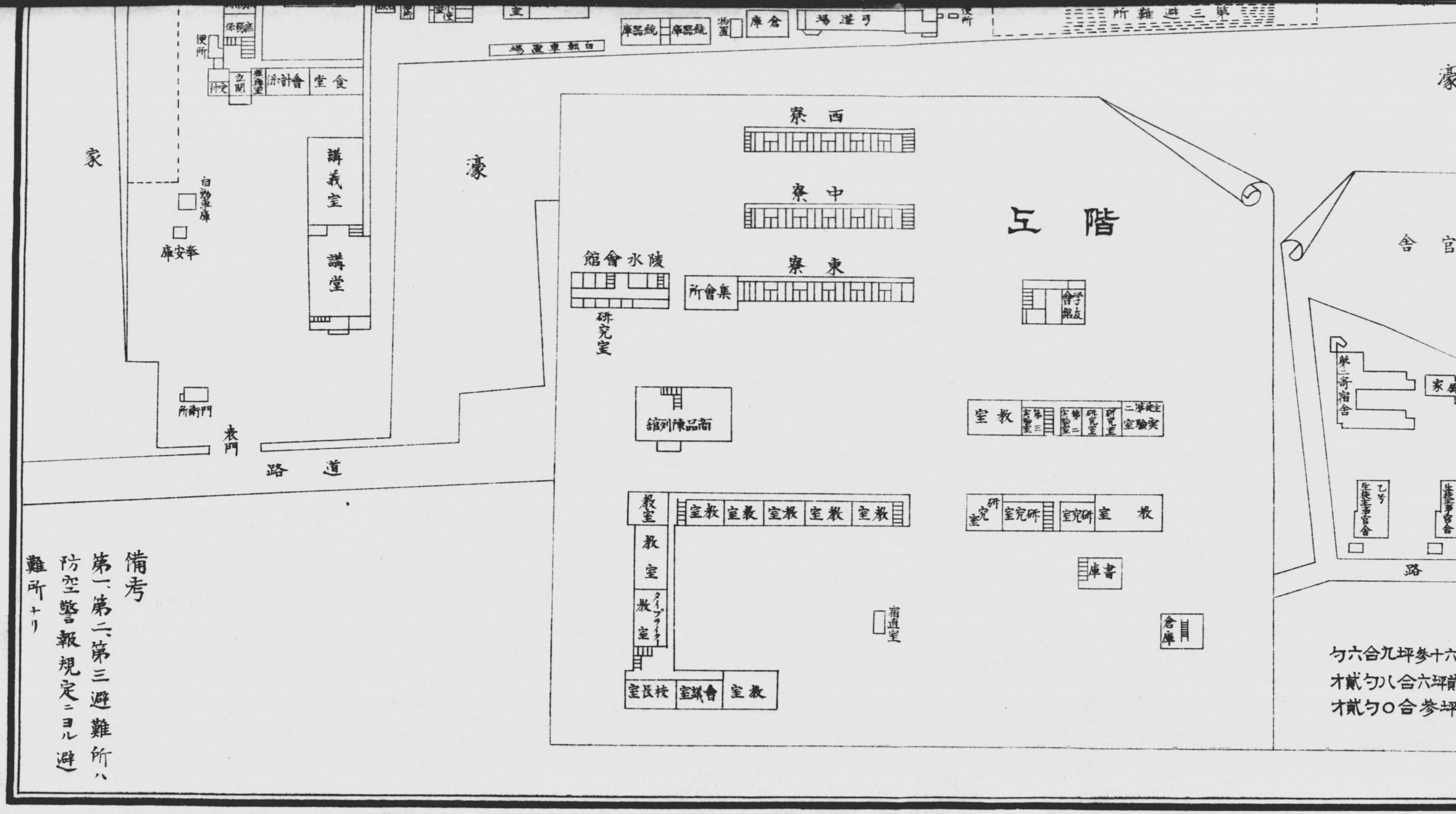
島根高等商業學校略圖

（縮尺千貳百分之一）





數地坪數	壹萬八千參百六十參坪九合六勺
建物坪數	貳千七百貳拾貳坪六合八勺貳才
建物延坪數	四千〇十坪參合〇勺貳才


第三避難所
弓道場
倉庫
銃器庫
銃器庫
自転車置場
食堂
會計係
庶務係
便所
講義室
講堂
自動車庫
奉安庫
門衛所
表門
家
濠
道路
西寮
中寮
東寮
陵水會館
研究室
集會所
商品陳列館
教室
校長室
會議室
タイプライター教室
宿直室
學友會館
書庫
倉庫
舍官
第二寄宿舍
備考
第一、第二、第三避難所ハ防空警報規定ニヨル避難所ナリ

293
33

I+5R79